

肝癌臨床グループ

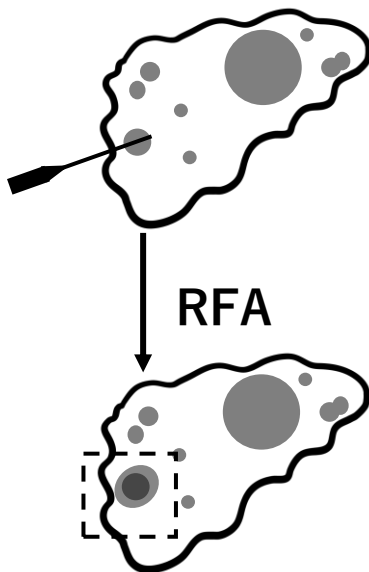
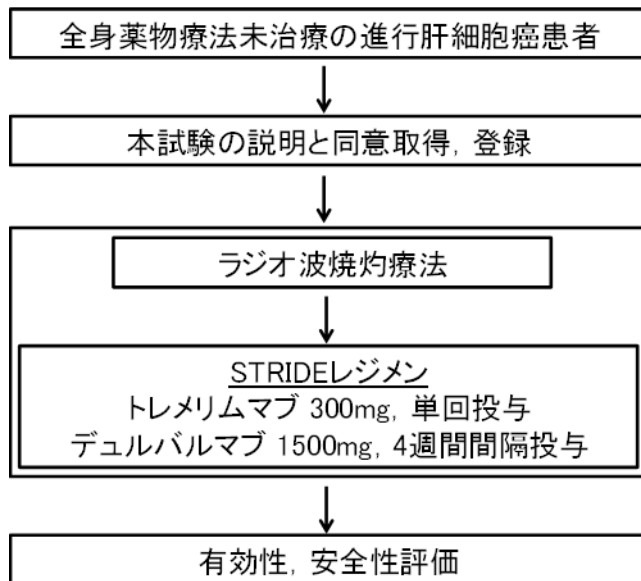
- 肝癌臨床グループでは、肝細胞癌を中心とした肝悪性腫瘍に対する臨床研究および治験を多数実施しています。基礎研究部門や放射線科、肝胆膵移植外科との密な連携体制のもと、診断・治療の最適化と個別化医療の確立を目指しています。
- 進行肝細胞癌患者を対象としたラジオ波焼灼療法先行デュルバルマブ＋トレメリムマブ併用療法の第II相試験(RFA先行STRIDE試験)では現在注目されている複合免疫療法に対する局所治療併用の有効性について検証することを目的として、多施設共同研究を主導しています。
- これまでに臨床成績について多く発表しており、また診療ガイドライン作成にも関与してします。

進行肝細胞癌患者を対象としたラジオ波焼灼療法先行 デュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法の第Ⅱ相試験 (RFA 先行 STRIDE 試験)

実施計画書 ver. 1.1

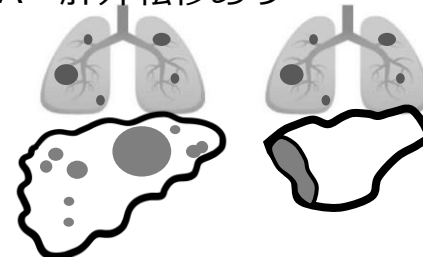
Phase II study of preceding radiofrequency ablation to Durvalumab plus
Tremelimumab for hepatocellular carcinoma patients
(Preceding RFA to STRIDE trial)

治療スケジュール

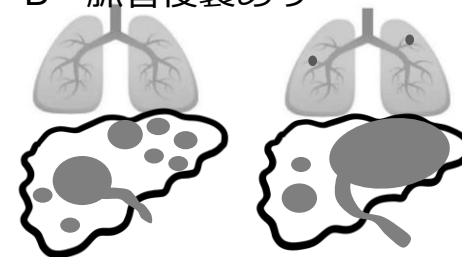


対象症例

A 肝外転移あり



B 脈管侵襲あり



C 多発（腫瘍数4個以上）

